

※※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※※

図書館つうしん   
 圖中央図書館 Tel 24-1507

【3月の休館日】

1日 月・8日 月・15日 月・20日 土・22日 月・25日 火・29日 月

おすすめ！新着本



1は赤い。そして世界は緑と青でできている。  
 望月菜南子／著  
 「文字に色が見える」共感覚をもつ女子大生のエピソード。高校生の時、教師との会話ではじめて自分の「才能」に気づく。  
 (飛鳥新社)



恐竜キングダム 角川まんが科学シリーズ  
 エアーチーム／まんが  
 タイムマシンで時空を超え、白亜紀を調査する主人公たち。恐竜絶滅のタイムリミットが迫る中、謎は解けるのか！オールカラーまんが。  
 (KADOKAWA)

【3月のおはなし会】

- ◆こども図書館(午前10時30分～)
  - 6日 土 おはなし玉手箱
  - 11日 火 ひよこのおはなしかい
  - 27日 土 むかしむかしのおはなし会
- ◆中央公民館(午後2時30分～)
  - 13日 土 おはなしフレンズ

ブックスタートパック配布中！

0歳のあかちゃんに絵本2冊とバックをプレゼントしています。



場所：こども図書館本の森

時間：午前9時～午後5時

引換券を持ってご来館ください▲



▲下総国分寺跡(左)、上野国分尼寺跡(右)から出土した瓦

時の記憶

シリーズ 184

「国分寺の瓦」

圖文化振興課(支所)

Tel 43-1111 (内線 1324)

常陸国分寺跡(国府)は昭和27年に特別史跡になっています。まだ国指定段階であった昭和13年に、廣瀬栄一は常陸国分寺指定地の東側にガラミドウという地名があり、3間×3間の配置で礎石が残っていると報告しています。これには一般的には塔跡の礎石の配置です。そもそもガラミドウとは『石岡市史』の中巻Iに掲載されている元禄13年ごろの文書『府中平村香丸組村明細帳』には「伽藍御堂」として確認される地名です。これを伽藍(寺院の主要な施設のこと)の塔が変化した地名と考えると、残存していた礎石の配置と一致するということになります。このような経緯からか、廣瀬栄一の視点は国分寺にも注がれるようになります。

現在、展示されている国分寺の瓦は、下総国分寺跡と上野国分寺跡、上野国分尼寺跡から出土したものです。それぞれ、宝相華文、飛雲文、唐草文と思われる文様が施されており、国ごとに異なる瓦をお楽しみいただけます。

「廣瀬栄一コレクション 瓦編」  
 開催日／3月28日(日)まで開催中  
 ※県の緊急事態宣言に伴い、休館している場合があります。

場所／ふるさと歴史館(石岡小学校敷地内)  
 開館時間／午前10時～午後4時30分  
 (月曜休館・月曜日が祝祭日の場合は翌日)

# 文芸いしおか

## 俳句

### いしおか俳句同好会

称賛に震へる深紅冬薔薇  
白菜を背負ふリユックと万歩計  
驕る人嘘の飛び交う師走風  
冬病棟朝日手にうけ検温す  
洗濯をやれとばかりの冬日和

### やさと俳句会

震るるや急ぎ車中の人となる  
日溜りに話題の尽きぬ春隣  
縁起物食うて安らく寝正月

## 川柳

### いしおか川柳会

あの二人鏡のようによく似てる  
叱った子に今は優しく諭される  
一豊の妻のつもりで貯めてます

## 短歌

### 石岡短歌同好会

田の道に出会ひし人の張りのある明るき眼差しこころに残る  
高速を走る五時過ぎ満月が帰りを急ぐ心を照らす  
雨戸開け見し朝の虹出かけたいたい気持をおさえ大空仰ぐ

## 俚謡（都々逸）

### 石岡俚謡会

子等が残した 幸せ印 遠い昔の 背くらべ  
手垢ついでる 去年の帽子 そつとかぶって 初鏡  
コロナ対策 しっかりやろう 特に問われる 政治力  
怖いウイルス 新型コロナ ところ選ばず 攻めてくる  
お客参りを 今年はやめて 朝湯朝酒 寝正月

日差し温もる 玄関先に 咲いて初春呼ぶ 福寿草  
歳を重ねて 今年も二人 拜む幸せ 初日の出  
声も穏やか しぐさも綺麗 歳を重ねた 背も語る  
初という名に 心が踊る 日々の暮らしに 増える笑み

## 投稿作品

コロナ禍帰省叶わぬ我が子たちロウバイ香れる独りの正月  
三が日隠居にぎわう孫曾孫曾孫九人やお年玉なり  
人の世に姿変えつつ纏い付くコロナに追われる命を思う

### 第30回

## 「瓦塚・佐久大杉」保存会

「瓦塚窯跡」は、国分寺・国分尼寺等が建立された際に、その屋根に葺く瓦類を製造した窯跡です。昭和12年に県指定史跡の登録を受け、平成29年に国指定史跡となりました。

「佐久の大杉」は、佐久の集落にある鹿島神社の御神木とされていて、昭和16年に県天然記念物の指定を受けています。

「瓦塚・佐久大杉」保存会は、瓦会地区にあるこの2つの指定文化財の保存事業の一翼を担い、主な活動として年2回の草刈りを行うなど、環境整備につとめております。

## 文化協会だより

会員数：468人  
☎「瓦塚・佐久大杉」保存会  
TEL 43-2218 (石田)



▲瓦塚窯跡（左）、佐久の大杉（右）